

子どもの ちゃんと食べたい のために。

グッドネーバーズは、海外と日本国内の子どもたちを守る国際NGOです。
あなたのご支援が、子どもたちのこころと身体を育み、未来を変えます。

ひとり親家庭の子どもの約5割が貧困状態にあります。

「節約のために私が食事を抜くと、娘が
『ママ、どうしてご飯たべないの?』と…
答えることができませんでした。」

家族全員分のご飯が食卓に並ばない家庭が日本にもあります。自分の食事を抜くか、子どもにもかまんさせるか、悩むひとり親がいます。

ひとり親と経済格差			
	母子世帯	父子世帯	児童のいる世帯
就業率	81.8%	85.4%	(母) 72.4% (父) 97.3%
雇用者のうち 正規	44.2%	68.2%	(母) 36.1% (父) 81.1%
雇用者のうち 非正規	48.4%	7.8%	(母) 52.2% (父) 3.0%
平均年間 世帯収入 (扶養手当や同居 家族の収入含む)	348万円	573万円	745.9万円

出典：【母子世帯・父子世帯】平成28年度 全国ひとり親世帯等調査
【児童のいる世帯】令和元年度 国民生活基礎調査

経済的理由で旅行やレジャーに行けない。
ひとり親家庭は約5倍^①

ひとり親家庭の子どもは、教育や遊びなど、成長に必要な様々な機会を得られないことがあります。

「してあげたい」けど経済的理由でできないこと

	大田区小5対象 のアンケート	グッドごはん利用者 (ひとり親家庭)
旅行・ レジャー	14.2%	73.1%
塾	13.6%	59.4%
習い事	6.3%	38.2%
お小遣い	4.6%	33.1%

「子どもが『おなかすいた』と
言っているのに、食べさせてあげられない
ことがありました。」



44.5%。
日本国内のひとり親家庭の
2世帯に1世帯が貧困状態にあります。^②

貧困のラインとされる世帯収入年間179万円未満^{*}の親子が、
あなたの近所にもいるかもしれません。

* 親ひとり、子ひとりの家族の場合



出典：①「大田区子どもの生活実態に関するアンケート調査報告書」および「GNJPグッドごはん利用者アンケート」②「2022年国民生活基礎調査」厚生労働省

しっかりご飯を食べたいお子さんのために、あなたにできことがあります。

グッドごはんとは

グッドネーバーズ・ジャパンが行う、

ひとり親家庭を対象としたフードバンク事業です。(2017年9月開始)

首都圏・近畿圏などを中心に、無料で食品を配付しています。

ひとり親家庭医療証※を持つ家庭へ、月に一度食品を配付しています。

内容は主に、企業や個人から寄付されたお米や麺類、レトルト食品、調味料、飲料、お菓子、時には生鮮食品など。定期的な食品の支援で、子どもの健やかな成長を支えています。

※ひとり親家庭等医療証：18歳未満の子どもを持つひとり親家庭の保護者で、所得が限度額未満かつ生活保護を受けていない家庭を対象とした医療費助成制度の医療証



継続的なご支援でひとり親家庭の生活が変わる！

「国内子どもスポンサー」

ひとり親家庭を見守るコース



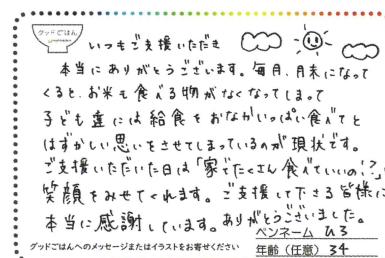
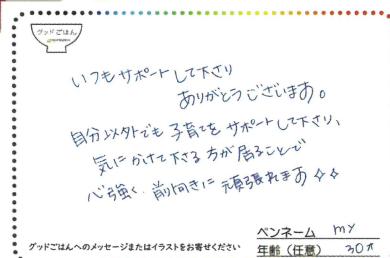
食品支援は、子どもたちのお腹を満たすだけではありません。

孤立しがちなひとり親家庭の親子は、

「助けてくれる人がいる」と感じながら生活を改善することができます。

あなたのご支援は子どもたちのお腹だけでなく、こころも満たします。

グッドごはん 利用者の声



あなたのご寄付でできること

毎月1,000円 ⇔ 食品4世帯分

毎月1,500円 ⇔ 食品6世帯分

毎月3,000円 ⇔ 食品12世帯分

※上記は1年間続けた場合の例です。

※1世帯あたりおよそ10,000円相当の食品を提供しています。

※食品を提供するために1世帯あたり約3,000円の費用が必要です。

※ご寄付は食品の調達のほか、運搬費や倉庫の維持費、管理費等に使われます。



国内子どもスポンサー
お申込みはコチラ

私たちはグッドネーバーズ・ジャパンです。

グッドネーバーズ・ジャパンは、世界40か国以上で20万人以上の子どもを支援する国際NGO「グッドネーバーズ・インターナショナル」の一員です。

2004年に設立され、2013年には公益性の高い団体である「認定NPO法人」として東京都に認定されました。

アジア・アフリカでは教育や水、医療などの支援、国内ではひとり親世帯を対象とした食料支援を行っています。ご寄付は寄付金控除の対象となります。

※ご寄付の使い道について：海外指定のご寄付は海外の支援に、国内指定のご寄付は国内の支援に、特定の緊急支援指定のご寄付は当該の事業に使わせていただいております。